

【岩見沢市指定排水設備工事業者 更新手続きについて】

提出書類

1 「岩見沢市指定排水設備工事業者申請書」（様式第1号）

⑨ 押印不要です。

⑩ 許可年月日は北海道知事が許可した日（許可書に記載の年月日）

※許可有効期間の「初日」ではありません。

(1) 工事経歴書（任意様式）

⑨ 令和4年4月～令和5年12月までの管工事業に関する実績

(2) 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項の規定による管工事業の許可書の写し

(3) 工事機械器具調書（「別表」という様式）

⑨ 様式下部に記載された注意事項の3つの種別に分け、記入してください。

(4) 排水設備工事設備工名簿（様式第2号）

⑨ 責任技術者の外に3年以上、上下水道工事に従事した経験を有する者を1名以上記入してください。

(5) 前年度の国税（法人税、消費税及び地方消費税）及び市町村民税に未納のないことの証明書（写し可）

※ 国税について、法人の場合は、税務署にて納税証明書「その3の3」（法人税と消費税及び地方消費税に未納の税額がないことの証明書（法人用））

個人の場合は納税証明書「その3の2」（所得税、消費税及び地方消費税に未納の税額がないことの証明書）

※ 市町村民税については、様式第1号に記載した営業所がある各市町村から発行される滞納がないことの証明書

(6) 代表者の誓約書（様式第3号）

⑨ 代表者の署名があれば押印は不要です（署名または記名押印）。

(7) 法人にあっては「定款」の写し及び「登記事項証明書（履歴事項全部証明書）」の写し。個人にあっては代表者の「住民票」の写し

⑨ 「定款」には、本書が現行のものに相違ない旨を記載し、会社代表者の氏名と日付を記載し、代表者印を押印してください。

◇ 納税証明書・登記事項証明書・住民票については、申請日前3か月以内に発行されたもの

2 「排水設備工事責任技術者承認申請書」(様式第8号)

㊟ 押印不要です。

(1) 責任技術者の履歴書(任意様式。最近撮影の写真1枚を余白に糊付け)

(2) 責任技術者の工事経歴書(任意様式)

((1)履歴書の「学歴・職歴」の空いているところなどに記入しても結構です)

(3) 北海道地方下水道協会長が認定する北海道排水設備工事責任技術者資格認定証の写し

(4) 責任技術者の誓約書(様式第9号)

㊟ 会社名ではなく、責任技術者本人の住所、氏名を記入してください。署名の場合、押印は不要です(署名または記名押印)。記名押印の場合、本人の印鑑を押印してください。

(5) (1)に貼付したものと同一の縦横2.5cm程度の写真